



厳しい省エネルギー基準を満たした伝統的デザインのパッシブハウス



カナダ国定史跡（National Historic Sites of Canada）に登録されているフォートラングレーに建てられた北米の伝統的建築スタイルの住宅。ドイツのパッシブハウス研究所が規定する性能基準を高い水準で満たす高気密・高断熱仕様が取り入れられ、熱の流入を抑えるトリプルガラス窓と断熱ドアが設置されている。

北米の伝統的建築スタイルで建てられたこの住宅は、バンクーバーから車で約1時間半のフォートラングレーにあります。ここはカナダBC州発祥の地といわれ、多くの歴史的建築物が残る町です。オーナーが設計者に要望したのは、この町に馴染む外観フォルムと、厳しい省エネルギーの認定基準を満たしたパッシブハウスという、伝統的デザインと先進技術が調和する住まいでした。

切妻屋根とカバードポーチ、ラップサイディング（下見板張り）の白い外壁が印象的なファサードは、シンプルなフォルムのなかにも伝統的建築スタイルがもつ存在感と均整のとれた安定感がデザインのポイントになっています。

この住宅には、壁厚約38cmの外壁に代表される高気密・高断熱構造のツーバイフォー工法に、エネルギーを有効に使うダクト式熱交換換気システムと最小限の空調システムが組み合わせられました。高性能な設備の導入費を確保するために、建設費を抑える方法のひとつとして工場生産が採用され、躯体工事はわずか5日間で完了しました。また、設計者は「シンプルな小さい家にするこも、このパッシブハウスを成功させる出発点でした」と語っています。



玄関（写真右手）から階段が内包されたLDKまでひとつながりの広々としたパブリックスペース。写真左手のガラスの両開き戸を開け

ると屋根付きのカバードデッキがある。



木質繊維の多機能工口断熱材が組み込まれた壁パネルが現場で組み上げられていく。パネルの工場生産により合理的な施工となっている。



朝食・軽食などがとれるアイランドカウンターが設置されたキッチン。ホームパーティのときなど大人数で作業をするときにも重宝する。



濃茶色の梁や暖炉上の棚、無垢のフローリング・家具などがコーディネートされたLDKのインテリアは、農家風の素朴な趣が創出されている。水平ラインを強調する飾り棚も広がり演出する役割を担っている。



勾配天井のため囲まれ感があり、安らげる主寝室。



2階主寝室に隣接するバスルーム。主寝室からクロゼットのあるホールを通っていく動線が確保されている。写真正面にシャワールーム、手前にトイレが設置されている。

所在地：カナダ ブリティッシュ・コロンビア州ロバーツ・クリーク

規模：平屋建て 延床面積325m²（北側のガレージ棟を含む）

設計：アラン・ピーターズ

竣工：2018年

Photo & Report : [Peter Powles](#)

【無断転載禁止】

本ページ掲載の記事・写真の無断転載を禁じます。

すべての内容は日本の著作権法並びに国際条約により保護されています。

過去の記事は[こちらから](#)